

2025/04/23

参議院、新潟県内移転構想

～東京一極集中是正・新潟県活性化の「一矢三鳥」～

原案：捧 大地

第1 提言

参議院を新潟県内（新潟市内、長岡市内、上越市内）に移設する。

第2 目的・効果

- 1 東京直下地震時の1次災害以降のリスク減少を目的とする。
- 2 東京一極集中を是正することにより、各種リスクを低減する。
- 3 地方（仙台圏・新潟県・北陸圏）複数エリア活性化。

第3 「人財」の地方分散・「人財」の一極集中是正の具体的方策

- 1 衆参両院会合等は新潟県内集散（地震規模のリスクを考慮）
- 2 新潟駅・大宮駅（東京駅）間新幹線増便（既存キャパシティ有り）
- 3 上越妙高駅～新津駅～仙台駅をフル規格新幹線・在来線直通特急で結ぶ
 - (1)地方分権化促進
 - (2)東西日本両エリア高速鉄道バイパス化
- 4 東京高裁新潟支部の創設
企業の新潟県移転を促進（東京高裁管轄からの企業移転を促進）
- 5 東京の現状建物の危険箇所から公園化・低層階化を促進
 - (1) デメリット克服対策
 - ①該当土地の地価下落対策：
 - ①建蔽率・空地率の幅変更を議論する。
 - i 土地セット案：高層ビル建設地と公園化・低層階化地区の土地所有セット案
 - (i)直接隣接する必要はない。
 - (ii)土地収用・所有者変更方法の整備方法を議論する。
 - (2) 推進対策

皆様の更なるアイデアの「集合」をお願い申し上げます。
本アイデアの適切な場での共有を希望いたします。

ご助言を頂きました知財法の W 先生に深く感謝申し上げます。敬具